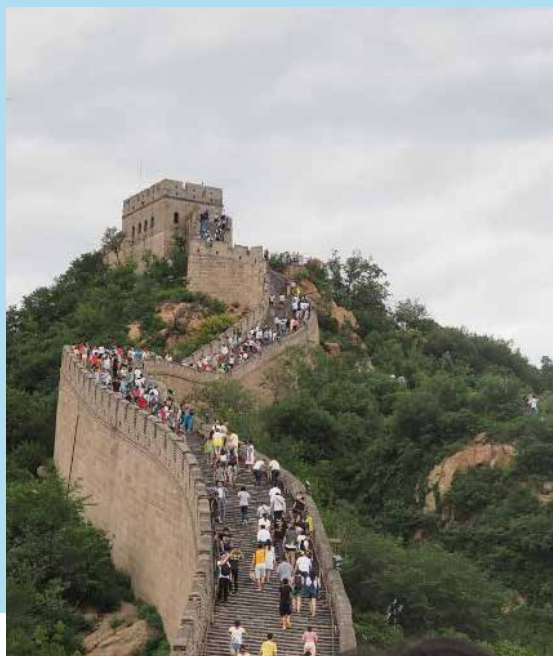




中学部、北京へ修学旅行



♪いくつもの日々を超えて、
たどりついた明日がある♪この
歌が 2008 年北京オリンピック
の応援歌であることも知らず、
子どもたちはバスの中で大熱唱。
6 月 30 日から 7 月 3 日の 3 泊
4 日、広州日本人学校の中学部
修学旅行が実施されました。暮
らし慣れた広州を離れ中国の首
都「北京」へ。歴史の息吹を感じ
る街です。

中学部 2 年の修学旅行の目標
は「ディスカバリー」①歴史を
発見②クラスのいいところを発
見③友達のいいところを発見と
いう三本柱。

天安門・故宮では現地ガイド
の説明を真剣にメモする姿や、
街並みを見て「広州とちがう！」
と驚く姿が。中国の悠久の歴史
を知るためには 4 日間の修学旅
行では短い気もしますが、中国
の歴史を学び感じようとしてい
る生徒の姿は生き生きとしてい
ました。万里の長城見学では、
写真では必ず紹介されるかの有
名な「八達嶺」の急な角度の坂
道に挑戦しました。見た目通りの
急坂にゼーハーと息を荒くし

ながら一団となって進んでいき
ます。「絶対落ちてこないでね」
と冗談を言いながら足元の危な
い階段をのぼりますが、疲れた
子を支えたり、「ここ注意ね」
と声をかけあう姿もみられまし
た。子どもたちにはまさに「ディ
スカバリー」。たくさんの学び
があったようです。

他にもたくさんの体験ができ
た旅行でした。おいしい中華料
理に舌鼓をうったり、テレビで
よく見る天安門を実際に歩いた
りしました。値切り交渉にチャ
レンジした王府井でのお土産探
しでは「見て～！」と目を輝か
せる子どもの姿から、些細な体
験が大きな思い出や感動につな
がっているのだな、と実感でき
ました。

今回の体験が、日本を遠く離
れ今在住している国を感受する
きっかけになればこれほどうれ
しいことはありません。まだま
だ新しい体験や発見をするだろ
う子どもたち。そのサポートを
していけるよう広州日本人学校
教師一同頑張っていきたいと思
います。